

社)日本原子力学会 標準委員会 原子燃料サイクル専門部会
第13回 臨界安全管理分科会議事録

1. 日時 : 2012年11月14日(水) 13時15分～18時00分

2. 場所 : 日本原燃(株) 東京事務所 (物産ビル別館 6階 第1会議室)

3. 出席者 (順不同, 敬称略) 開始時

(出席委員) 中島主査、板原幹事、浅見、岩田、金子、熊埜御堂、坂下、須藤、砂田、外池、
長野、広瀬、三澤、山口 (開始時 14名)

(欠席委員) 奥野副主査、亀山、富田、丸岡、山本 (5名)

(常時参加者) 池田、海老原 (代理: 菊池氏)、小田中、竹下、田所、名内、橋角 (7名)

(欠席常時参加者) 田中、三橋、横山 (3名)

(オブザーバー) 無し

4. 配付資料

F17SC13- 1 第13回臨界安全管理分科会 議事次第 (案)

F17SC13- 2 第12回臨界安全管理分科会 議事録 (案)

F17SC13- 3 燃焼度クレジット作業会 活動実績

F17SC13- 4 再処理施設の臨界安全管理における燃焼度クレジット適用手順: 201*
(作業会原案)

5. 議事

(1) 出席者及び資料確認

開始時に委員 19名中 14名の出席があり、決議に必要な委員数の 2/3 (13名以上) を満足し、本分科会が成立していることを確認した。また、配布資料を確認した。

(2) 第12回臨界安全管理分科会 議事録 (案) の確認【承認】

第12回臨界安全管理分科会の議事録 (案) (F17SC13-2) を確認した結果、内容が承認された。

(3) 作業会の活動状況【報告】

板原幹事より、F17SC13-3 により作業会の活動状況が報告された。

(4) 再処理施設燃焼度クレジット標準 (原案) の検討【審議】

板原幹事、山口委員及び竹下常時参加者より、F17SC13-4 に基づいて、燃焼度クレジット標準 (作業会原案) が説明なされ、本分科会で審議した。

その結果、各委員からコメントがなされ、各委員からのコメントを受けた結果、作業会において、標準本文 (作業会原案) を再度検討することとした。

6. その他

(1) コメント状況の確認、及び追加コメントについて（締め切り：12月5日）

標準（作業会原案）に対する追加コメントがある場合、板原幹事及び事務局に送付することとした。また、各委員は、標準原案のコメント対応状況（各委員のコメント実施分）について確認し、未反映の箇所がある場合、板原幹事及び事務局に連絡することとした。

(2) 次回の分科会について

次回分科会については、2013年1月後半に開催することで調整する。

以上